



志津南

12月号 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (10/31 現在)
世帯数 2,488 総人口 6,637 人
発行
志津南学区まちづくり協議会
Tel(fax) 077-563-6206
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

まち協理事会

まち協会費減額など審議 まつり開催条件はマスク解禁

志津南学区まちづくり協議会(高田憲一会長)は11月6日、まちづくりセンターで第五回理事会を開催し、次の事項を確認しました。
▽市長とまちづくりトーク

令和4年度から、まちづくり協議会の会費を半額に減額することを提案。了承されたので、会則の改正を含め、総会に付議することになりました。

令和4年度から、まちづくり協議会の会費を半額に減額することを提案。了承されたので、会則の改正を含め、総会に付議することになりました。

「マイナンバーカード」作りませんか
志津南まちづくりセンターでは、次の要領で「マイナンバーカード」申請受付の準備を進める方向の結論としています。

「マイナンバーカード」作りませんか
志津南まちづくりセンターでは、次の要領で「マイナンバーカード」申請受付の準備を進める方向の結論としています。

令和4年2月8日、19時から1時間半の予定で、理事が参加する「市長とまちづくりトーク」を行います。テーマは「災害時における避難指示の対応」。



前回実施された「市長とトーク」風景

志津南まちづくり協議会は、平成29年度から志津南まちづくりセンターの指定管理者として指名を受け、5年が経過しました。この間、指定管理料の適切な管理のもと、経理全般は安定しています。高齢化が進む中、各町内会(自治会)の活動を一層活発化していく

台風やコロナ感染症拡大防止のため4年連続でまつりが中止となったため、同委員会は全住民対象のアンケート調査で51%の回答を得て集計を行っていました。結果、ふれあい推進委員

土砂災害のおそれのある区域として指定されており、今回の勉強会を開くことにしました。

お正月のお飾りやお札類、書初めなどを燃やします。多数ご参加ください。

土砂災害勉強会

まさか…に備えて



若草四丁目町内会(平内雄一郎会長)は10月30日、志津南まちづくりセンターで土砂災害の勉強会を行い、若草地区土砂災害警戒区域の町内会住民等を中心に41人が参加しました。滋賀県砂防課と滋賀県南部土木事務所から4人、草津市危機管理課から2人を講師に迎え、土砂災害の特徴や情報収集の方法、身を守る方法、自助・共助また日頃からの

8月14日午後10時50分頃、テレビのテロップに「避難指示草津市志津南学区土砂災害系下記区域28世帯」と流れました。これまでも日本各地で地震や台風等の自然災害による被害は発生していましたが、心の片隅では他人事のような感覚でユースを見ていたかも知れません。が、若草地区の一部は令和3年2月19日付で、

質問や意見要望などが多く出て、研修を深めることができました。日頃から組織的・継続的に研修と訓練を重ね、意識を向上させることが大切だと思います。まさかの時にも最小限の被害で済むよう対策を進め、安全安心に暮らせる、よりよいまちづくりを進めていく一歩になりました。

若草・岡本西地区協働活動委員会(大倉一則委員長)は令和4年1月10日(祝日)9時30分から11時30分まで、若草中央児童遊園で恒例の左義長を開催します。コロナ禍のため、簡素に燃やすだけとします。

おわびと訂正
志津南ニュース第218号紙面に誤りがありました。2面の「地域に守られ元気に登下校」の記事中、志津南小学校校長先生の氏名は山田谷子校長です。同じく2面の「敬意と祝意込めて」の元氣くらぶの町名は追分南町内会です。おわびして訂正します。



昨年の若草左義長

新年10日に左義長

お正月のお飾りやお札類、書初めなどを燃やします。多数ご参加ください。

コロナに負けず運動会

コロナ禍で、対策に万全を期しての運動会。例年と形は多少違いましたが、はじける子ども達の笑顔は変わりませんでした。



志津南小学校 力いっぱい心はひとつ

志津南小学校(山田容子校長)は10月23日、「南っ子わくわく運動会」を開催しました。2年ぶりの運動会の開催に、児童の気持ちも高まっていました。

が、コロナ感染拡大防止の観点から、2学年ずつの分散開催、種目を減らしての午前中日程、保護者の完全入替制など、例年と異なる部分も多く見られました。



チームカラーをアピールする子どもたち

2学年ずつ運動場に出てリレーや団体演技を行い、終了後は別の学年と交代する形で進行。他学年は教室でオ

初めての宿泊体験で自信

志津南小学校6年生の子どもたちが11月3日、4日

に1泊2日で奈良・三重方面へ修学旅行に行きました。



東大寺大仏殿を見学する子どもたち

奈良では、東大寺の大仏や正倉院など、社会科の歴史学習で学んだものを実際に見学することができました。本物に触れることでしか得られない、多くの学びがありました。

三重では、鳥羽水族館・志摩スペイン村に行きました。校外での活動に、わくわくしていた児童も多くいまし

ンライン中継を視聴しました。ところが、中継がうまくいかなかったり、1・2年生の表現運動の途中から、全校児童が運動場に集う形に変更しました。

緑波 笑顔いっぱい汗いっぱい

緑波くるみこども園(服部登志夫園長)は10月9日、



懸命に玉入れする園児たち

楽しそうに踊る姿やきびしい演技への拍手。懸命な走りへ大きな声援。コロナ前と変わらぬ運動会の熱気と盛り上がり、子どもたちも満面の笑顔でした。

保護者の方々のたくさん応援。児童育成クラブ「フレンズ」から月一回来ていただく体操のよっちゃん先生も一緒に運動会。子どもたちの笑顔も弾けました。

きれいに咲いてね

またきれいな花が咲くよう思いを込め、丁寧に水をやる様子が見られました。



志津南小学校5年生の子どもたちが11月1日、志津南環境美化ボランティアの会の協力のもと、昨秋自分が手植えた芝桜の追肥作業を行いました。写真。

ハッピーハロウィン

若草文庫(林りよ子代表)どんぐりクラブ(松本孝子代表)は10月27日、若草第三集会所でハロウィンを楽しみました。写真。

総勢25人あまりが集まり、にぎやかな会となりました。子どもたちはお気に入り



若草おやつこクラブ(山出聡子代表)は11月11日、若草中央公園でどんぐり拾いを行いました。前日の雨で、みんな来てくれるかと心配しましたが、



どんぐりアート完成

当日は良い天気、7組の親子が参加してくれました。今年はたくさん拾ったどんぐりや落ち葉でアートを完成しました。段ボールにポンドで貼るだけの簡単アート。みんなの自由な発想で、簡単だけど秋を感じる世界に1つしかない素敵な作品が完成しました。写真。

志津南文庫



季節が進み、風が冷たく感じる日々です。今回、時代小説、雑誌、子ども向けと多種多様です。その中の一冊に「世界のトイレ」があります。興味津々です。最近、瀬戸内寂聴さん、細木数子さんが相次いで亡くなりました。志津南文庫の棚にもまた並んだら、読んでみたいと思います。



で登場。手作りの小物も気合が入っていました。立命館大学のボランティア大学生4人が来てくれた途端、大喜びの子どもたち。

若草 3班に分かれ応急訓練

若草一丁目自主防災会(四
方道治会長)は11月14日、
若草一丁目児童遊園で「み
まわり隊」の協力を得て、
令和3年度の防災訓練を実
施しました。



防災倉庫から応急機材一
式、発電機一式などを搬出

し、若草第一集会所を中心
に会場設営を行いました。
みまわり隊11人、防災会
役員など26人の計37人が参
加。3班に分かれて①心肺
蘇生方法、②骨折時の応急
手当や止血方法、③即席担
架の組み立て方や搬送方法



最後に四方会長が防災訓

などを順に体験しました。
3班それぞれの指導役を、
みまわり隊員の知識豊富な
方たちが手分けして担当
プロ顔負けの指導が好評で
した。みまわり隊は滋賀県



はじめ京都、大阪、神戸の
防災センターを見学、多く
の知識を学んでおられます。
最後に四方会長が防災訓

(中) 骨折応急手当訓練



今年も
早いもの
で残りの一
か月。ウ
インター
シーズン

到来です。子どもたちにと
って楽しいクリスマスが
やってきます。クリスマス
と言えばプレゼント。子ど
もたちのサンタさんへのお
願いがそろそろ聞こえてく
る頃ではないでしょうか？
イマドキ子どもたちの欲
しいもの、もちろん年齢に
よってそれぞれですが、昔
はなかったなあと感じるも

(下) 心臓マッサージ訓練

メリークリスマス



のだらけです。小さな子た
ちは今も昔もかわいにお願
いごとで、サンタさんが無
事に運んできてくれそうな
ものが多いように思います。
小学生になると、ちらほ
ら聞かれるのはスマホ。さ
もありなん。学年が上がる
につれて持っている子ども
も増え、4年生くらい
には学年のライングループ
ができ始めることも。ゲー
ムはもちろんカラオケまで
できちゃう。欲しくなる気

持ちもわかります。
スマホですが、さらに
イマドキを感じたのは「課
金」！お金を直接もらうよ
り、何か物
をもらうよ
り、子ども
たちにとっ
ては手軽に
ゲームやア
イテムが手
に入るのか
…と時代を
感じてしましました。
サンタさんの手間も省け
る時代となりました。
(なっちゃん)

練が成功裏に終えられたこ
とに謝意を述べ、参加者一
た。

紅葉前の深緑堪能

志津南まちづくりセンタ
ーは11月2日、「ノルディッ
クウォーキングinメタセ
コイヤ並木」を実施、マキ
ノまで行きました。

側道を一列に並んで元気に歩く参加者



ノルディックウォーキン
グは、全身の筋肉の90%を
使い、通常のウォーキング
より30〜40%も高いカロリ
ー消費率といわれる全身運
動です。17人の受講生は、
ほとんどがノルディックポ
ールを使ったウォ
ーキングの経験
者。全長2.4km
ものメタセコイヤ
並木の側道を、し
っかり往復できま
した。
紅葉には少し早
めでしたが、深緑
の並木の中、森林
セラピーも堪能で
きた健康講座でし
た。

楽しく健康講座



かがや
きの丘地
域サロン。
なごみ会
は10月24
日、きら
り会館で
健康講座
を開催し
ました。

二年ぶりの体力評価
追分南「元氣くらぶ」は
10月13日、追分南会館でい
きいき百歳体操の体力評価
を行いました。写真。

草津市役所の長寿生きが
い課の職員とボランティア
の方に測定してもらいまし
た。昨年はコロナ禍で中止
になったので、二年前より
体力が向上しているか、皆
不安げでした。
担当者からの結果報告で
は、前回より体力が向上し
た者が多く、安堵しました。
今後もしいきいき百歳体操
を通じて、更なる体力向上
を目指す決意を、皆で新た
にしました。

笑顔のバスツアー



なバスの旅となりました。
鎌倉時代に建立された天
台宗「西明寺」の本堂は国
宝第一号としても知られ「日
本100の古寺」に選ばれ
た名刹として有名です。
広い境内には紅葉が千本
といわれ、燃えるような色
彩を見上げて感嘆の声も
また天然記念物の「不断桜」、
国指定「蓬萊庭」の池を巡
り本堂に参拝しました。
隣接の庵で昼食後、次の
金剛輪寺に到着。門前で手
を合わせお参りをしました。
最後はマーガレットステ
ーションに立ち寄り買い物。
土産を手し、定刻通り帰途
につきました。

地域サロン「若草一味ク
ラブ」(早川啓会長)は11月
12日、史跡学習バスツアー
を実施しました。写真。
34人の参加者は市福祉バ
ス2台に分乗し、紅葉のメ
ツカ湖東三山の一つ「西明
寺」をめざしました。暖か
な秋晴れに恵まれて、快適

あさの内科クリニックの
浅野信行院長を講師に招き、
「ワクチンについて」話して
いただきました。たくさん
のワクチンの効果や副作用
、また感染症一般についての
解説もうかがいました。参

加者の質問にも、丁寧に答
えていただきました。
また、11月4日の「なご
み会」には、若草診療所の
神前裕子理学療法士を講師
に招き、理学療法講座を開
催し、肺の機能について話
を聞きました。写真。
その後、肺活量がどのく
らいあるのか袋を膨らまし
て確認したり、ゴム風船を
膨らませることができると
挑戦したりしました。手足
を動かすダンスでリラック
スし、最後は膨らました風
船で楽しく遊びました。久
しぶりに、みんなの大きな
笑い声が会館に溢れました。

オシャレな手づくりの楽しみ

ステキに完成したハーバリウムの作品



4回の連続講座2回目の目は「ハーバリウム」を作りました。ハーバリウムとは、「植物標本」という意味で、元来は研究のために植物の状態を長期保存する方法として

ドライフラワーを可愛いガラスの小瓶に入れ、保存用の専用オイルに浸して作られています。誰でも気軽に楽しめるため人気が高く、手入れせずともお花の美しい姿を保ち続けることができます。

今回は、大小のボトル2つとボールペンを作りました。オイルに色を付けたり、お好みで色とりどりのお花や、パール、ビーズ、ラメやホログラムを選んでたりとそれぞれにアレンジを加えながら、オリジナルの作品が完成しました。

動くオイルの中で、お花を固定させるのが難しい様子でしたが、とても可愛く個性あふれる素敵な作品が完成しました。

志津南まちづくりセンターは、講師に立命館学生団体R-techの守屋亮太さんを招き、次の要領で「プロگرامミング講座」を開催します。

▽日時 12月18日(土) 10時~11時30分
小学1~3年生対象
小学4~6年生対象
▽内容 scratchでゲームを作る
1~3年「ボールを弾き返して高得点を目指そう」
4~6年「ピンポン玉でブロックを崩そう」
▽場所 志津南まちづくりセンター
▽定員 各5人(先着順)
▽受講料 500円
受講料を添えてセンターにお申し込みください。



今年もペットボトルツリーを!

地域サロン「志津南アンサンブルパワー」(吉田知津子代表)は、志津南環境美化ボランティアの会と若草おやっこクラブの協力をいただき、ペットボトルを使った「しづみにナリエ」を

次の要領で開催します。
▽実施期間 12月18日(土)~25日(土)
▽点灯時間 17時15分~20時
昨年度ふれあい推進委員会、中止となったふれあいまつりに代わる思い出作りにと、志津南まちづくりセンター

毎週土曜日の午後を中心に準備を進めています。一緒にワイワイ作りたいなどという方は、ご参加ください。

パソンの駅
▽パソコンについての相談
▽12月24日(金)、1月25日(火) 13時~16時
▽センターサロン

並び、最後には皆でお互いに観賞しながら、写真撮影をしました。

受講生からは「材料を購入して、また家でも作ってみたい」との声を聞くことができました。

プログラムミング講座
志津南まちづくりセンターは、講師に立命館学生団体R-techの守屋亮太さんを招き、次の要領で「プロگرامミング講座」を開催します。



「しづみにナリエ」を
夜にライトアップする「しづみにナリエ」

「しづみにナリエ」を
夜にライトアップする「しづみにナリエ」

「しづみにナリエ」を
夜にライトアップする「しづみにナリエ」

「しづみにナリエ」を
夜にライトアップする「しづみにナリエ」

「しづみにナリエ」を
夜にライトアップする「しづみにナリエ」

「しづみにナリエ」を
夜にライトアップする「しづみにナリエ」

資源回収

- 毎月第1・3日曜日
- ★若草1~5丁目町内会
- 毎月第2・4日曜日
- ★若草6~8丁目町内会
- 毎月第2・4土曜日
- ★かがやきの丘町内会
- 毎月第1・3土曜日
- ★フォレストローズ子供会
- 毎月第2日曜日
- ★向山子供会
- ※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・ウエス



いにしえより京の都には、さまざまの「風呂」が設けられてきました。

京の銭湯―それは蒸し風呂でした。「銭湯」は平安時代に登場。「今昔物語集」にその様子が記されています。

八瀬の窯風呂
風呂は6世紀に仏教の伝来と共に、中国から伝わったといわれます。仏教で風呂は「七病を除き、七福が得られる」と説かれ、健康に良いとされてきました。

「風呂」は「風呂(ふろ)まじ」として庶民にも広がり、富裕な家がふるまったりしました。「浴中浴外屏風」上杉本には上京一条の「革堂のふろ」が描かれています。

現在の円山公園の中に存在した明治時代の「吉水温泉」、スパ&ホテルの京都版として作られた「弥弥木テル」、「人間洗濯機」なる浴槽を今も持つ、伏見区藤の森「宝温泉」のレトロモダンな空間など。コロナ禍で銭湯への客足が途絶え、廃業に拍車のかかる中、いにしえに思いを馳せ、機会があれば味わってみてください。(野津 隆)